事業番号 2023 - 府 - 22 - 0114

			会和5年1	度行政事業レビニ	<u> </u>	2023 -		- U114 店 \
事業名	交通安全対	策推進経費		文刊以予末レビー	担当部局庁	政策統括官(政策調整		/N3 // // // // // // // // // // 作成責任者
事業開始年度	昭	和45年度	事業的(予定)	了 終了予定	なし 担当課室	交通安全対策担当	参	
	一般会計		(PE)	4.6				
根拠法令 (具体的な 条項も記載)			法(昭和45年6月1日	法律第110号)	関係する 計画、通知等	; 交通安全基本計画	<u> </u>	
政策	10. 共生	社会政策						
施策	12. 交通	安全基本	計画の作成・推進		<u>主要経費</u>		その他の事項経費	ŧ
政策体系·評価書URL			zo.jp/hyouka/r3hyouk					
事業の目的 (5行程度以内)				GIL回の行成及いその推進 安全な交通社会を形成する		〜参加する国内に	E 짜 성 이 를	- 交通ルールの遵守と正し
現状・課題 (5行程度以内)	り、第11次 水準である 保等「人優 推進してい	交通安全 ほか、交i 先」の交通 く必要があ	基本計画の諸施策に一 通事故死者数を状態別に 直安全思想を基本とし、名 5る。	定の事故抑止効果は認め こみると、歩行者の割合が	られる一方で、令和4年中の 36.6%と最も多くなっている 系機関、地方公共団体及び	の全交通事故死者数に占め。 こうした状況を踏まえ、 関係民間団体と緊密に連	める65歳以上の高齢者の 高齢者、子供等をはじめと	で最少(2.610人)となってお 割合は56.4%と依然として高 する交通弱者の安全の確 と体をフォローしながら強力
事業概要 (5行程度以内)	いての調査 ・地域の交	を研究等を 通安全活	実施する。 動に積極的に取り組んで	₹全基本計画の作成のほか でいる交通ボランティア等の ーラム、交通安全功労者表	育成を図るため、交通安全	全指導等に必要な知識や抗	支術等を学ぶ機会を提供す	安全対策に関わる施策につ - る。
事業概要URL	https://wv	vw8.cao.go	jp/koutu/index.html					
	直接実施	、委託·請	 f負					
補助率等	-							
				令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度要求
		È	当初予算(A)	83	78	76	79	92
		*	甫正予算(B)	-	-	-	-	
							-	
							-	
							-	
	予算の 状況						-	
予算額・ 執行額							_	
(単位:百万円) (インプット)		前年	度から繰越し(C)	_	-	-	-	_
(122)17		翌年	度へ繰越し(D)	-	-	-	-	
	_	3	予備費等(E)	-	-	-	-	
		=(A)+	計(F) (B)+(C)+(D)+(E)	83	78	76	79	92
		執行	·額(G)	51	60	62		
			率(%) i)/(F)	61%	77%	82%		
	当初予算	単十補正うの割	が(f) 予算に対する執行額 合(%) (A)+(B)}	61%	77%	82%		
		歳出予	·算項·目	令和5年度当初予算	令和6年度要求		な増減理由(・要望額・予	備費)
	(項)		共生社会政策費			重要政策推進枠:21		
令和5-6年度		(目)	諸謝金	56	69			
予算内訳 ・単位:百万円)		(目)		19 3	19 3			
(平成.日7/日/		(目)	委員等旅費	1	1			
			その他					
		計	-(A)	79	92	1		

	動内容①	交通安全基本計画及び社会情勢の変化	に沿った交通安全対策に関す	る調査研究	を行う。					
	" クティビティ) 									
	<u> </u>	江新日 梅	江系 1七 1西		出什	令和2年度	△和2年度	△和4年申	5年度	6年度
舌動目 相	標及び活動実績 ①	活動目標	活動指標		単位	17 117 1 1024	令和3年度	令和4年度	活動見込	活動見記
(ア	゚ ゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚	調査研究の実施	調査研究の実施回数	活動実績当初見込み	回数回数	2	2	1	2	2
1	成果目標①-1の 設定理由 (アウトブット からのつながり)	有効かつ適切な交通安全対策を推進す 民の意識向上に繋がるため。	るための基礎となる調査研究を	行う。この創	結果を活ん	用し、効率的な	交通安全対策	きを実施するこ	とで、交通安全	全に対する
		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標	手度 7 年
	標及び成果実績 ①−1	交通安全に対する国民意識が向上し、	自動車の運転、自転車の運	成果実績	%	74.2	70.2			-
(短其	朝アウトカム)	交通事故を起こさない、交通事故に遭	転や歩行の際に、交通事故を 起こさない、交通事故に遭わ	目標値	%	90	85	85	8	35
		わない行動への変容が起こる。	ない行動をとる人の割合	達成度	%	82.4	82.6			_
Į.	成果目標①-2の 設定理由 (短期アウトカム からのつながり)									
		交通事故を起こさない、交通事故に遭れ	かない行動への変容が起こること	こで、道路交	₹通事故 <i>0</i>	の発生が抑止さ	まれ、交通事故	(による死者数)	が減少するた	రు .
		交通事故を起こさない、交通事故に遭れ 成果目標	ない行動への変容が起こること 定量的な成果指標	で、道路交	E通事故 <i>0</i>	D発生が抑止さ 令和2年度	わ、交通事故 令和3年度	(による死者数) 令和4年度		め。 ^と 終年度 7 年
	標及び成果実績 ①-3	成果目標 世界一安全な道路交通の実現を目指		で、道路交成果実績					目標最	
		成果目標 世界一安全な道路交通の実現を目指 し、道路交通事故による24時間死者数 を減少させる。究極的には、道路交通			単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標最	8終年度 7 年
	①-3	成果目標 世界一安全な道路交通の実現を目指し、道路交通事故による24時間死者数	定量的な成果指標	成果実績	単位人	令和2年度 2,839	令和3年度 2,636	令和4年度 2,610	目標最	8終年度 7 年 -
(長其 果実練 根計・ラ 定性的	①-3 朝アウトカム) 臓及び目標値の として用いた	成果目標 世界一安全な道路交通の実現を目指 し、道路交通事故による24時間死者数 を減少させる。究極的には、道路交通	定量的な成果指標 暦年ごとの24時間死者数	成果実績目標値達成度	単位 人 人 %	令和2年度 2,839 - -	令和3年度 2,636 -	令和4年度 2,610 -	目標最	
(長其 果実練 被計・ラ	①-3 切アウトカム) (横及び目標値の ととして用いた データ名(出典) りなアウトカムに	成果目標 世界一安全な道路交通の実現を目指 し、道路交通事故による24時間死者数 を減少させる。究極的には、道路交通 事故のない社会を目指す。	定量的な成果指標 暦年ごとの24時間死者数	成果実績目標値達成度	単位 人 人 %	令和2年度 2,839 - - -	令和3年度 2,636 - -	令和4年度 2,610 -	目標最	
(長英 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	①-3 切アウトカム) (横及び目標値の ととして用いた データ名(出典) りなアウトカムに	成果目標 世界一安全な道路交通の実現を目指 し、道路交通事故による24時間死者数 を減少させる。究極的には、道路交通 事故のない社会を目指す。	定量的な成果指標 暦年ごとの24時間死者数 事故の発生状況及び道路交通流	成果実績目標値達成度	単位 人 人 %	令和2年度 2,839 - - -	令和3年度 2,636 - -	令和4年度 2,610 -	目標最	
(長 美 ・ 東 東 銀 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	①-3 切アウトカム) 植及び目標値の ととして用いた データ名(出典) りなアウトカムに る成果実績	成果目標 世界一安全な道路交通の実現を目指 し、道路交通事故による24時間死者数 を減少させる。究極的には、道路交通 事故のない社会を目指す。	定量的な成果指標 暦年ごとの24時間死者数 事故の発生状況及び道路交通流	成果実績 目標値 達成度 法違反取締 で定性的な	単位 人 人 % り状況等に	令和2年度 2,839 - - について」	令和3年度 2.636 - - -	令和4年度 2,610 -	目標最	

"	f動内容② アクティビティ)		ア等の活動・取組を支援するた	めの講習会	を実施す	·る。				
	\downarrow									
夭動 日泊	標及び活動実績	活動目標	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	5年度 活動見込	6年度 活動見道
	で ② アウトプット)	講習会の実施	講習会の実施回数	活動実績	回数	1	8	8	-	-
			117 d 2 4 7 / // / / / / / / / / / / / / / / /	当初見込み	回数	8	8	8	8	8
1	成果目標②-1の 設定理由 (アウトプット からのつながり)	講習会に参加した交通ボランティア等の に触れた国民の交通安全に対する意識		り、意識や資	資質が向₋	上し、交通安全	の活動・取組	が活発化する。	ことで、それら	の活動・取
		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標	票年度 7 年
果目	標及び成果実績 ②-1	交通安全に対する国民意識が向上し、	自動車の運転、自転車の運	成果実績	%	74.2	70.2			-
(短期	朝アウトカム)	交通事故を起こさない、交通事故に遭	転や歩行の際に、交通事故を 起こさない、交通事故に遭わ	目標値	%	90	85	85	1	85
		わない行動への変容が起こる。	ない行動をとる人の割合	達成度	%	82.4	82.6			-
與9	ウェアウトカムに トる成果実績									
→	「る成果実績 成果目標②-2の 設定理由	交通事故を起こさない、交通事故に遭れ	oない行動への変容が起こること	こで、道路交	₹通事故 <i>0</i>)発生が抑止さ	かれ、交通事故	による死者数。	が減少するた	め。
1	成果 目標 ② - 2 の 股定理由 (短期 ア・トカム からのつながり)	交通事故を起こさない、交通事故に遭れ 成果目標	ない行動への変容が起こること 定量的な成果指標	こで、道路交	≤通事故 <i>0</i>	の発生が抑止さ	まれ、交通事故 令和3年度	(による死者数) 令和4年度		め。 最終年度 7 年
↓	成果目標②-2の 股定理由 (短期アウトカム からのつながり) 様及び成果実績 ②-3	成果目標世界一安全な道路交通の実現を目指		で、道路交成果実績					目標聶	 長終年度
↓	成果目標②-2の 設定理由 (短期アウカム からのつながり)	成果目標 世界一安全な道路交通の実現を目指 し、道路交通事故による24時間死者数 を減少させる。究極的には、道路交通			単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標聶	最終年度 7 年
↓	成果目標②-2の 股定理由 (短期アウトカム からのつながり) 様及び成果実績 ②-3	成果目標 世界一安全な道路交通の実現を目指し、道路交通事故による24時間死者数	定量的な成果指標	成果実績	単位人	令和2年度 2,839	令和3年度 2,636	令和4年度 2,610	目標最	最終年度 7 年 -
■→ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	成果目標②-2の 股定理由 (短期アウトカム からのつながり) 標及び成果実績 ②-3 明アウトカム)	成果目標 世界一安全な道路交通の実現を目指し、道路交通事故による24時間死者数を減少させる。究極的には、道路交通事故のない社会を目指す。	定量的な成果指標 暦年ごとの24時間死者数	成果実績目標値達成度	単位 人 人 %	令和2年度 2,839 - -	令和3年度 2,636 -	令和4年度 2,610 -	目標最	最終年度 7 年 - 000
■→→ 文果 目 東 東 東 東 東 東 東 東	成果実績 成果目標②-2の 設定理由 (短期プウトカム) 「ないのでは、	成果目標 世界一安全な道路交通の実現を目指し、道路交通事故による24時間死者数を減少させる。究極的には、道路交通事故のない社会を目指す。	定量的な成果指標 暦年ごとの24時間死者数	成果実績目標値達成度	単位 人 人 %	令和2年度 2,839 - - -	令和3年度 2,636 - -	令和4年度 2,610 -	目標最	最終年度 7 年 - 000
■→ 文果 (長期 大果模様・デ的すす	は、 成果目標②-2の 設定理由 (短期でウトカム からのつながり) 様及び成果実績 切アウトカム) 様として9名(出力に乗り デカムアウトカムに する成果実績	成果目標 世界一安全な道路交通の実現を目指 し、道路交通事故による24時間死者数 を減少させる。究極的には、道路交通 事故のない社会を目指す。 警察庁交通局「令和4年中の交通死亡事	定量的な成果指標 暦年ごとの24時間死者数 事故の発生状況及び道路交通治	成果実績目標値達成度	単位 人 人 %	令和2年度 2,839 - - -	令和3年度 2,636 - -	令和4年度 2,610 -	目標最	最終年度 7 年 - 000
→→	成果 標②-2の	成果目標 世界一安全な道路交通の実現を目指 し、道路交通事故による24時間死者数 を減少させる。究極的には、道路交通 事故のない社会を目指す。 警察庁交通局「令和4年中の交通死亡事	定量的な成果指標 暦年ごとの24時間死者数 事故の発生状況及び道路交通治	成果実績目標値達成度	単位 人 人 % り状況等 はアウトカ	令和2年度 2,839 - - について」	令和3年度 2,636 - - -	令和4年度 2,610 -	目標最	最終年度 7 年 - 000

	5動内容③ アクティビティ)	府県・関係団体等への配布やSNS、動画	民に交通安全思想の普及・浸透 可を用いた周知活動を実施する		、美他亡	とに推進要綱を	決定・発出す	るとともに、ボ	スター・ナフン	の作成、都是
	1									
新 目	標及び活動実績	活動目標	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	5年度 活動見込	6年度 活動見込
	る。 ③ アウトプット)	全国交通安全運動の実施	全国交通安全運動の実施回	活動実績	回数	2	2	2	-	-
()	31.231.7	王国又厄女王廷刧の天心	数	当初見込み	回数	2	2	2	2	2
1	成果目標③-1の 設定理由 (アウトブット からのつながり)	推進要綱に基づき、主催である関係省所官民一体となった全国的な国民運動を到								等が参加する
		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標	[年度 7 年度
果目	標及び成果実績 ③-1	交通安全に対する国民意識が向上し、	自動車の運転、自転車の運	成果実績	%	74.2	70.2			-
(短	期アウトカム)	交通事故を起こさない、交通事故に遭	転や歩行の際に、交通事故を 起こさない、交通事故に遭わ	目標値	%	90	85	85	8	35
		わない行動への変容が起こる。	ない行動をとる人の割合	達成度	%	82.4	82.6			-
	「る成果実績									
ļ	成果目標③-2の 散定理由 (短期アトカム からのつながり)	交通事故を起こさない、交通事故に遭れ	かない行動への変容が起こること	とで、道路交	€通事故 <i>0</i>)発生が抑止さ	わ、交通事故	なによる死者数	が減少するた	ж).
ļ	成果目標③-2の 散定理由 (短期アウトカム からのつながり)	交通事故を起こさない、交通事故に遭れ 成果目標	ない行動への変容が起こるこ 定量的な成果指標	とで、道路交	€通事故 <i>0</i> 単位	分発生が抑止さ 令和2年度	令和3年度	マレント マスティン マスティング マスティン アスティン マスティン アスティン マスティン アスティン マス マスティン アン マス アン マス アン		終年度
	成果目標③-2の 散定理由 (短期アウトカム からのつながり) 構及び成果実績 ③-3	成果目標世界一安全な道路交通の実現を目指		とで、道路交成果実績					目標最	終年度
	成果目標③-2の 散定理由 (短期アウトカム からのつながり)	成果目標			単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標最	終年度 7 年度
	成果目標③-2の 散定理由 (短期アウトカム からのつながり) 構及び成果実績 ③-3	成果目標 世界一安全な道路交通の実現を目指し、道路交通事故による24時間死者数	定量的な成果指標	成果実績	単位人	令和2年度 2,839	令和3年度 2,636	令和4年度 2,610	目標最	終年度 7 年度 -
果根計	成果目標③-2の 設定理由 (短期アウトカム からのつながり) 標及び成果実績 切アウトカム) 様及び目標値の ととして用いた	成果目標 世界一安全な道路交通の実現を目指 し、道路交通事故による24時間死者数 を減少させる。究極的には、道路交通	定量的な成果指標 暦年ごとの24時間死者数	成果実績目標値達成度	単位 人 人 %	令和2年度 2,839 - -	令和3年度 2,636 -	令和4年度 2,610 -	目標最	終年度 7 年度 - 000
果果拠	成果目標③-2の 散定理ウトカム (短期アウトカム からのつながり) 標及び成果実績 ③-3 期アウトカム) 績及び目標値の として用いた データ名(出典) 内なアウトカムに	成果目標 世界一安全な道路交通の実現を目指 し、道路交通事故による24時間死者数 を減少させる。究極的には、道路交通 事故のない社会を目指す。	定量的な成果指標 暦年ごとの24時間死者数	成果実績目標値達成度	単位 人 人 %	令和2年度 2,839 - - -	令和3年度 2,636 - -	令和4年度 2,610 -	目標最	終年度 7 年度 - 000
《長 集果 統計· 定性的	成果目標③-2の 散定理ウトカム (短期アウトカム からのつながり) 標及び成果実績 ③-3 期アウトカム) 績及び目標値の として用いた データ名(出典) 内なアウトカムに	成果目標 世界一安全な道路交通の実現を目指 し、道路交通事故による24時間死者数 を減少させる。究極的には、道路交通 事故のない社会を目指す。	定量的な成果指標 暦年ごとの24時間死者数 事故の発生状況及び道路交通:	成果実績目標値達成度	単位 人 人 % り状況等 はアウトカ	令和2年度 2,839 - - について」	令和3年度 2.636 - -	令和4年度 2,610 -	目標最	終年度 7 年度 - 000

	活動内容④ アクティビティ)	高齢運転者への指導力を向上させるため	め、交通安全指導員向けの講習	言芸を開催り	する。					
										
活動目:	標及び活動実績	活動目標	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	5年度 活動見込	6年度 活動見込
	イン・イン・イン・イン・イン・イン・イン・イン・イン・イン・イン・イン・イン・イ	講習会の実施	講習会の実施回数	活動実績	回数	2	4	2	-	-
		時日ムの大心	時日本の天池四数	当初見込み	回数	4	4	4	4	4
1	成果目標④-1の 散定理由 (アウトブット からのつながり)	講習会により、交通安全指導員の指導力	力が向上し、指導員の指導を受	けた国民の)交通安全	≿に対する意識	向上に繋がる	<i>け</i> こめ。		
		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標	票年度 7 年度
果目	標及び成果実績 ④-1	交通安全に対する国民意識が向上し、	自動車の運転、自転車の運	成果実績	%	74.2	70.2			-
(短	脚アウトカム)	交通事故を起こさない、交通事故に遭	転や歩行の際に、交通事故を 起こさない、交通事故に遭わ	目標値	%	90	85	85	1	35
		わない行動への変容が起こる。	ない行動をとる人の割合	達成度	%	82.4	82.6			-
	ウなアウトカムに する成果実績 		5共生社会及び子ども・子育てま	【抜 [〜 美] 9 ~	の思誠詞3	i				
	成果目標(4)-2の 散定理由						ちれ、交通事 故	による死者数		
→	成果目標③-2の 股定理由 (短期アナカム からのつながり)	交通事故を起こさない、交通事故に遭わ					まれ、交通事故 令和3年度	による死者数令和4年度		 長終年度
以果目	成果実績 成果目標④-2の 設定理由 (短期アウトカム からのつながり) 標及び成果実績 ④-3	交通事故を起こさない、交通事故に遭れ 成果目標 世界一安全な道路交通の実現を目指	oない行動への変容が起こること		Σ通 事故 <i>0</i>	9発生が抑止さ			目標聶	 長終年度
以果目	成果実績 成果目標④-2の 販売可由 (短期アウトカム からのつながり)	交通事故を起こさない、交通事故に遭れ 成果目標 世界一安全な道路交通の実現を目指 し、道路交通事故による24時間死者数 を減少させる。究極的には、道路交通	oない行動への変容が起こること	こで、道路交	€通事故 <i>0</i> 単位	D発生が抑止さ 令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標聶	最終年度 7 年度
→→	成果実績 成果目標④-2の 股定理由 (短期アウトカム からのつながり) 標及び成果実績 ④-3 期アウトカム)	交通事故を起こさない、交通事故に遭れ 成果目標 世界一安全な道路交通の実現を目指 し、道路交通事故による24時間死者数 を減少させる。究極的には、道路交通 事故のない社会を目指す。	かない行動への変容が起こること 定量的な成果指標 暦年ごとの24時間死者数	成果実績 目標値 達成度	単位 人 人 %	D発生が抑止さ 令和2年度 2,839 - -	令和3年度 2,636	令和4年度 2,610	目標最	最終年度 7 年月
■→ 文果 (長 東央拠計・6 成定性	成果実績 成果目標④-2の 股定理由 (短期アウトカム からのつながり) 標及び成果実績 ④-3 期アウトカム)	交通事故を起こさない、交通事故に遭れ 成果目標 世界一安全な道路交通の実現を目指 し、道路交通事故による24時間死者数 を減少させる。究極的には、道路交通 事故のない社会を目指す。 警察庁交通局「令和4年中の交通死亡	かない行動への変容が起こること 定量的な成果指標 暦年ごとの24時間死者数	成果実績 目標値 達成度	単位 人 人 %	D発生が抑止さ 令和2年度 2,839 - -	令和3年度 2,636 -	令和4年度 2,610 -	目標最	最終年度 7 年度 - 000
→	成果実績 成果目標②-2の 設定型由 (短期ウトカム) 様及び成果実績 (②-3 明アウトカム) 様及び用いた (②-3 リアウトカム)	交通事故を起こさない、交通事故に遭れ 成果目標 世界一安全な道路交通の実現を目指 し、道路交通事故による24時間死者数 を減少させる。究極的には、道路交通 事故のない社会を目指す。 警察庁交通局「令和4年中の交通死亡事	かない行動への変容が起こること 定量的な成果指標 暦年ごとの24時間死者数	で、道路交 成果実績 目標値 達成度	単位 人 人 %	の発生が抑止さ 令和2年度 2,839 - - -	令和3年度 2,636 - -	令和4年度 2,610 -	目標最	最終年度 7 年度 - 000
→→	成果実績 成果目標②-2の 放果可様②-2の 放定型由 (短期プウトカム からのつながり) 様及び成果実績 リアウトカム) 様なびて用いた データ名(出典) ウなアウトカムに	交通事故を起こさない、交通事故に遭れ 成果目標 世界一安全な道路交通の実現を目指 し、道路交通事故による24時間死者数 を減少させる。究極的には、道路交通 事故のない社会を目指す。 警察庁交通局「令和4年中の交通死亡事	かない行動への変容が起こること 定量的な成果指標 暦年ごとの24時間死者数 事故の発生状況及び道路交通法	成果実績 目標値 達成度 よ違反取締 で定性的が	を通事故 <i>の</i> 単位 人 人 り状況等	D発生が抑止さ 令和2年度 2,839 - - について」	令和3年度 2.636 - - -	令和4年度 2,610 -	目標最	最終年度 7 年度 - 000

	舌動内容⑤ アクティピティ)		に必要な交通安全に資する事業	美を美 他すぐ	5 .					
										
動日	標及び活動実績	活動目標	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	5年度 活動見込	6年度 活動見込
	なびたる。 多 アウトプット)	事業の実施	事業の実施回数	活動実績	回数	-	3	2	-	-
		F. X. X. M.	デ ネッスルロ外	当初見込み	回数	2	3	2	2	2
ļ	成果目標5-1の 散定理由 (アウトブット からのつながり)	地域の実情や特性による必要な事業を:	実施することで、当該事業に参	加した国民(の交通安	全に対する意	載向上に繋が	るため。		
		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標	票年度 7 年)
果目	標及び成果実績 ⑤-1	交通安全に対する国民意識が向上し、	自動車の運転、自転車の運	成果実績	%	74.2	70.2			-
(短:	期アウトカム)	交通事故を起こさない、交通事故に遭	転や歩行の際に、交通事故を 起こさない、交通事故に遭わ	目標値	%	90	85	85	1	85
		わない行動への変容が起こる。	ない行動をとる人の割合	達成度	%	82.4	82.6			-
肉	する成果実績									
ļ	は果目標®-2の 設定理由 (短期アウトカム からのつながり)	交通事故を起こさない、交通事故に遭れ	かない行動への変容が起こること	とで、道路交	₹通事故 <i>0</i>	の発生が抑止さ	がれ、交通事故	による死者数	が減少するた	రు .
l	成果目標⑤-2の 散定理由 (短期アウトカム からのつながり)	交通事故を起こさない、交通事故に遭れ 成果目標	ない行動への変容が起こること 定量的な成果指標	とで、道路交	€通事故 <i>0</i>	の発生が抑止さ	・れ、交通事故 令和3年度	による死者数令和4年度		是終年度
l	成果目標(5)-2の 設定理由 (短期アウトカム	成果目標世界一安全な道路交通の実現を目指		とで、道路交成果実績					目標聶	是終年度
】	成果目標⑤-2の 設定理由 (短期アウトカム からのつながり)	成果目標			単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標聶	最終年度 7 年
果目	成果目標⑤-2の 散定理由 (短期アウトカム からのつながり) 様及び成果実績 ⑤-3	成果目標 世界一安全な道路交通の実現を目指し、道路交通事故による24時間死者数	定量的な成果指標	成果実績	単位人	令和2年度 2,839	令和3年度 2,636	令和4年度	目標最	長終年度 7 年 −
果(果根計・住	成果目標(5)-2の 設定理は (短期アウトカム からのつながり) 様及び成果実績 第一つトカム)	成果目標 世界一安全な道路交通の実現を目指 し、道路交通事故による24時間死者数 を減少させる。究極的には、道路交通	定量的な成果指標 暦年ごとの24時間死者数	成果実績目標値達成度	単位 人 人 %	令和2年度 2,839 - -	令和3年度 2,636 -	令和4年度 2,610 -	目標最	最終年度 7 年 - 000
■ 果 (果根計性	成果目標(5)-2の 散定理由 (短期アウカム からのつながり) 標及び成果実績 (5)-3 期アウトカム) 種及び日標値の として用いた データ名(出典) 内なアウトカムに	成果目標 世界一安全な道路交通の実現を目指 し、道路交通事故による24時間死者数 を減少させる。究極的には、道路交通 事故のない社会を目指す。	定量的な成果指標 暦年ごとの24時間死者数	成果実績目標値達成度	単位 人 人 %	令和2年度 2,839 - - -	令和3年度 2,636 - -	令和4年度 2,610 -	目標最	最終年度 7 年) - 000
■→ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	成果目標(5)-2の 散定理由 (短期アウカム からのつながり) 標及び成果実績 (5)-3 期アウトカム) 種及び日標値の として用いた データ名(出典) 内なアウトカムに	成果目標 世界一安全な道路交通の実現を目指 し、道路交通事故による24時間死者数 を減少させる。究極的には、道路交通 事故のない社会を目指す。	定量的な成果指標 暦年ごとの24時間死者数 事故の発生状況及び道路交通	成果実績 目標値 達成度 法違反取締 いて定性的が	単位 人 人 % り状況等	令和2年度 2,839 - - について」	令和3年度 2,636 - - -	令和4年度 2,610 -	目標最	最終年度 7 年月 - 000

		アクティビティから長期アウトカムについて6つ以上記載が必要な場合はチェックの上【別紙1】に記載 チェック ☑
事業に関連する	名称	第11次交通安全基本計画
KPIが定められ ている閣議決定	URL	https://www8.cao.go.jp/koutu/kihon/keikaku11/pdf/kihon_keikaku.pdf
4	該当箇所	p.12

								事業	所管	部局	による	点検	改善														
			対する「.	人優先	」の交通	安全思想の									目相	₹年.	をにま	らけ	る効!	果 測定		関する	評価(令和	和8年月	复実:	施)
点検結男	Į	高くなり 70%以	、60代で 下となっ	:80.09 ており	6、70代で 、相対的	きなかった。 §87.0%、80(に若い年代の	せで78.9	%とた	よって	いるも	500.	40代	以下で	は													
		値達成(死者数に	ま減少 時間を	傾向にあ E者数に	り、第11次3 ついて各年約 168人以下)1	56.8%ず	つの派	載少る	を要す					_												
改善の 方向性		践例を記 地域の 長期ア	周査研究 実情に応 クトカムの	させるた いした 多 の 改善	など、時代 多角的検 のために	、普及啓発 に即した広 討を図るなと 、短期アウ 関、地方公	報啓発 、交通 -カムの	取組 安全思 改善	のあ! !!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!	り方に D更な に、高	ついて る普及 齢者、	検討・ 徹底に 子供	見直し こ資する 等をはし	を図る 交通 こめと	るとと 安全 する3	もに、 活動を を通弱	講習会 検討 者の	会等 し、 安全	におい 強力に の確(ては、 推進し 呆等「。	開催してい	場所 く。 t」の3	テーマ	の設 全思想	定方法	まなど	
									外部	部有調	機者の	所見															
点検対象外																											
						行政事	業レビ	ュー	推進	チー.	ムの所	見に	至る過	程及	び所	見											
現状通り		一者応	札の解消	当に向	ナた取り	組みを行い、			.,							また	、効率	的印	執行	した実	績を	概算要	要求に反	きませ	きせるこ	と。	
	T					所見	を踏ま	えたは	枚善	点/概	算要系	求にお	けるを	を映り	況												
現状通り		一者応	札の解消	作に向い	ナた取り	組みを行い、	引き続	き、効	果的	·効率	的な事	業の	実施に刻	努めて	まい	りたし	۰.										
						公開プロイ	2ス・秋	の年	次公	開検	証(秋	のレヒ	<u>(</u> 12–	にお	ける	取りま	ことめ										
		_																									
									Ŧ	上記へ	の対応	応状 》	5														
																								_			
		-																									
過去に受けた指と対応状況																											
27375 71.									₹	その他	の指	商事項	Į.														
		内閣府	本府政	策評価	「有識者 』	退談会第43回	回(令和	4年6	月)に	こおい	て、「広	.報•啓	発につ	いて	、デー	-タに。	より事	故σ.	起こり	ノやすし	ハ年化	弋、場	所などを	を把扎	屋し、ピ	ンポ・	イン
		トにアブ	ローチョ	する方法	法を考え	るべき」との:	コメントを	を受け	てい	る。																	
									Ŧ	上記へ	の対応	芯状 》	2														
						退談会第 43						受け、	交通安	全に	関する	5意識	が相対	対的	に低し	`傾向	にある	る若い	年代向	けに	. SNS	こよる	6全
		国交通:	安全運動	かの周	知等、SN	Sを活用した	広報活	動を乳	€施し	している	5.																
											HH-																
// 0	. /1			. ,	1. 1					14	精考																
https://www8.ca	o.go.jp/ Ko	outu/ cno	ou-ken/	inaex-	c.ntmi		88 %	+71	u + /	ക പ	·= .		高業者	ž (2)													
平成23年度	0131							. 9 O.	四本(שטענ	ューシ	<u></u>	*学录作	17							T						
	0137																										
平成25年度	0088																										
平成26年度	0084																				+						-
平成27年度	0089												_								+						\dashv
	0080																				\top						
平成29年度	0085																				\top						
平成30年度	0093																				\dagger						
令和元年度	内閣府	f -			0103																			Τ			
令和2年度	内閣府	f			0104										1									T		П	
令和3年度	2021	府		20	0117												_							J			
令和4年度	2022	府		21	0114																			T			

内圆府政策統括官 (政策調整担当) 62百万円 交通安全対策の企画、調査研 究、人材育成の実施等 【一般競争契約(総合評価)】 【一般競争契約(最低価格)】 【一般競争契約(最低価格)等】 【随意契約(少額)】 B. (株)エイチ·アイ·エス C. (一財)日本交通安全教育 D. シンソー印刷(株) A. エム·アール·アイリサーチ アソシエイツ(株) 普及協会 12百万円 6百万円 6百万円 22百万円 _____ ・令和4年度交通ボランティア _ ·令和4年度地域提案型交通 ·全国交通安全運動、「交通事 等ブロック講習会運営支援業 安全支援事業運営支援業務 故死ゼロを目指す日」のポス ·令和4年度交通事故の被害・ 損失の経済的分析に関する ター、チラシの印刷 ·交通安全教育教材(自転車 ·令和4年度交通安全指導者 ・全国交通安全運動に係る動 編)作成業務 養成講座運営支援業務 【直接】 【一般競争契約(最低価格)】 【一般競争契約(最低価格)】 【随意契約(企画競争)等】 **資金の流れ** (資金の受け取り先が 何を行っているかにつ いて補足する) (単位:百万円) E.日本PMIコンサルティング H. 個人(有識者、職員等)(22 F. 勝美印刷(株) G. 民間事業者(18者) (株) 5百万円 8百万円 0.8百万円 3百万円 ・ 全国交通安全運動に係るS NSによる広報業務の実施 委員等旅費 ・令和4年版交通安全白書の ·令和4年度高齢運転者交通 全国交通安全運動ポスター・ 印刷·製本等 ・職員の出張旅費 等 安全推進事業運営支援業務 チラシのデザイン作成

		A.			B.	
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金額(百万円)
	人件費	研究員等	16	直接経費	旅費·謝金	5
	事業費	謝金、一般管理費等	5	事業費	講習会等の実施費用	4
				人件費等	講習会等の運営管理	3
	計		21	計		12
		C.			D.	
	費 目	使 途	金額(百万円)	費目	使 途	金額(百万円)
	事業費	事業の実施費用	3	印刷製本費	全国交通安全運動等のポスター・チラシ印刷	5
(「資金の流れ」において ブロックごとに最大の金	人件費	事業の運営管理	3	人件費	全国交通安全運動に係る動画制作	1
額が支出されている者に	直接経費	旅費	1			
ついて記載する。費目と 使途の双方で実情が分	計		7	計		6
かるように記載)		E.			F.	
	費 目	使 途	金額(百万円)	費目	使 途	金額(百万円)
	人件費	事業の運営管理	2	印刷製本費	交通安全白書の印刷製本	5
	事業費	事業の実施費用	1			
	計		3	計		5
		G.			H.	
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金額(百万円)
	人件費	ポスター・チラシのデザイン	2			
	計		2	計		
	費目・使途欄に	ついてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別	紙2]に記載		チェック	

支出先上位10者リスト

	ı		

A.							
支 出 先	法 人 番 号	業務概要	支 出 額(百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一有心化・一有心券又は 競争性のない随意契約となった た 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1 エム・アール・アイリサーチア ソシエイツ株式会社	7010001012532	令和4年度交通事故の被害・損 失の経済的分析に関する調査	22	一般競争契約 (総合評価)	1	_	予定価格が類推されるおそれがあ るため、落札率は記載してない。
В							
支 出 先	法 人 番 号	業務概要	支 出 額(百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一
1 株式会社エイチ・アイ・エス	6011101002696	令和4年度交通ボランティア等ブロック講習会運営支援業務	10	一般競争契約 (最低価格)	7	=	予定価格が類推されるおそれがあ るため、落札率は記載してない。
2 株式会社エイチ・アイ・エス	6011101002696	令和4年度交通安全指導者 養成講座運営支援業務	2	一般競争契約 (最低価格)	4	_	予定価格が類推されるおそれがあ るため、落札率は記載してない。
С							
支 出 先	法 人 番 号	業務概要	支 出 額(百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一有心化・一有心券入は 競争性のない随意契約となっ た 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1 一般財団法人日本交通安全 教育普及協会	7010405010405	令和4年度地域提案型交通 安全支援事業運営支援業務	5	一般競争契約 (最低価格)	2	-	予定価格が類推されるおそれがあ るため、落札率は記載してない。
2 一般財団法人日本交通安全 教育普及協会	7010405010405	交通安全教育教材(自転車 編)作成業務	1	随意契約(少 額)	_	-	_
3 一般財団法人日本交通安全 教育普及協会	7010405010405	自転車シミュレータ等を活用 した広報啓発	0.2	随意契約(少 額)	-	-	_
D							
支 出 先	法 人 番 号	業務概要	支 出 額(百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一有心化・一有心券入は 競争性のない随意契約となっ た 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1 シンソー印刷株式会社	2011101036302	令和5年春の全国交通安全 運動等チラシの印刷業務	1	随意契約(少 額)	-	-	_
2 シンソー印刷株式会社	2011101036302	令和4年秋の全国交通安全 運動等チラシの印刷業務	1	随意契約(少 額)	-	-	_
3 シンソー印刷株式会社	2011101036302	令和5年春の全国交通安全 運動ポスターの印刷業務	1	随意契約(少 額)	_	-	_
4 シンソー印刷株式会社	2011101036302	令和4年秋の全国交通安全 運動ポスターの印刷業務	1	随意契約(少 額)	-	-	_
5 シンソー印刷株式会社	2011101036302	令和5年春の全国交通安全 運動に係る動画制作業務	1	随意契約(少 額)	-	-	_
Е							
支 出 先	法 人 番 号	業務概要	支 出 額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一有ルれ・一有ル券入は 競争性のない随意契約となった た 理由及び改善策 (支出額10倍四以上)
1 日本PMIコンサルティング株 式会社	3010001088337	令和4年度高齡運転者交通 安全推進事業運営支援業務	3	一般競争契約 (最低価格)	2		予定価格が類推されるおそれがあ るため、落札率は記載してない。

株式会社佐伯コミュニケー

16

ションズ

	支 出 先	法 人 番 号	業務概要	支 出 額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一有ル化・一有ル券入は 競争性のない随意契約となった た 理由及び改善策 (支出額10倍円以上)
1	勝美印刷株式会社		令和4年版交通安全白書の 印刷・製本等	5	一般競争契約 (最低価格)	2		予定価格が類推されるおそれがあ るため、落札率は記載してない。

G ー 有心れ・一 有心券又は 競争性のない随意契約となっ 支 出 額(百万円) 入札者数 (応募者数) 支出先 法人番号 業務概要 契約方式等 落札率 た理由及び改善策 株式会社エフシージー総合研 随意契約(企画 令和4年秋の全国交通安全運動 6010001012467 0.9 9 -・チラシのデザイン作成 競争) 2 株式会社エフシージー総合研 令和5年春の全国交通安全運動 随意契約(企画 6010001012467 6 0.9 究所 ポスター・チラシのデザイン作成 競争) 令和4年秋の全国交通安全運動 ポスター・チラシの梱包・発送 随意契約(少 朝日梱包株式会社 9010601040880 0.7 好) 令和5年春の全国交通安全運動 ポスター・チラシの梱包・発送 随意契約(少 4 朝日梱包株式会社 9010601040880 0.7 令和4年度交通安全功労者 随意契約(少 5 朝日梱包株式会社 9010601040880 0.1 表彰状等の梱包発送 額) 令和4年版交通安全白書」 随意契約(少 6 朝日梱包株式会社 9010601040880 の梱包発送 随意契約(少 令和4年安全功労者内閣総理大 7 朝日梱包株式会社 9010601040880 臣表彰の表彰状等の梱包発送 額) 令和4年秋の全国交通安全運動 随意契約(少 8 株式会社ダイナモ 6010701017253 に係るSNSによる広報業務実施 額) 令和4年度交通安全功労者表彰 に係る記念品(銀杯及び楯) 随意契約(少 9 株式会社天賞堂 9010001050794 0.8 額) 公益財団法人交通事故総合 随意契約(少 令和4年度OECD加盟国の交通 10 2010005018547 0.6 分析センタ タ集計加工業務等 令和4年度交通安全フォーラ クスノセ・アンド・カンパニ一株 随意契約(少 11 2490001006664 0.3 式会社 ム運営業務 令和4年度交通安全功労者表彰 随意契約(少 12 公益財団法人全国市長会館 0.2 7010005018609 に係る経費(会場等借料) 株式会社バイリンガル・グ 交通安全教育教材(自転車 随意契約(少 13 2010001026479 0.1 編)の英訳業務 額) 令和4年版交通安全白書の 概要版英訳業務 株式会社バイリンガル・グ 随意契約(少 2010001026479 0.1 額) 令和4年度交通安全フォーラムのチラシのデザイン作成 随意契約(少 株式会社ソノベ 7370001008866 0.2 額)

Н 競争性のない随意契約となっ 支 出 額(百万円) 入札者数 (応募者数) 支出先 法人番号 業務概要 契約方式等 落札率 理由及び改善策 支出額10億円以上 1 職員A 職員旅費 0.1 その他 2 職員B 職員旅費 0.1 その他 3 有識者等A _ 諸謝金·委員等旅費 0.1 その他 4 有識者等B 委員等旅費 0.1 その他 5 職員C 職員旅費 0.1 その他 6 有識者等C _ 諸謝金·委員等旅費 その他 7 有識者等D 諸謝金 0 その他 8 有識者等F 委員等旅費 0 その他 9 有識者等F 諸謝金・委員等旅費 0 その他 10 有識者等G 諸謝金・委員等旅費 その他 支出先上位10者リスト欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙3】に記載 チェック

随意契約(少

額)

0.2

平成24年版交诵安全白書の雷

4320001001168

(ア	5動内容⑥ クティピティ)	交通安全フォーラムを開催し、学識経験 	者等の専門家による基調講演、	, ハネルティ	ィスカッショ	ョンを実施する	۰				
	1										
壬齡日:	増みパモ動電線	活動目標	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	5年度 活動見込	6年度 活動見ジ	
活動目標及び活動実績 ⑥ (アウトプット)			交通安全フォーラムの開催回	活動実績	回数	1	1	1	-	-	
()	(1)[7][7][7]	交通安全フォーラムの開催	数	当初見込み	回数	1	1	1	1	1	
1	成果目標(多-1の 設定理由 (アウトブット からのつながり)	学識経験者等の専門家による基調講演	、パネルディスカッションを実施	することで、	これらを	視聴した国民の	の交通安全に	対する意識向	上に繋がるたる	ઝ .	
		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標年度 7 年度		
集目	標及び成果実績 ⑥-1	 交通安全に対する国民意識が向上し、	自動車の運転、自転車の運	成果実績	%	74	70			-	
(短期アウトカム)		交通事故を起こさない、交通事故に遭わない行動への変容が起こる。	転や歩行の際に、交通事故を 起こさない、交通事故に遭わ ない行動をとる人の割合	目標値	%	90	85	85	1	85	
				達成度	%	82.4	82.6	0		_	
	ウなアウトカムに トる成果実績 			-127	る意識調 <u>3</u>						
	「る成果実績 成果目標®-2の 散定理由	交通事故を起こさない、交通事故に遭れ	oない行動への変容が起こること				かれ、交通事故	による死者数。		-	
→	成果目標⑤-2の 股定理由 (短期ア・カカム からのつながり)	交通事故を起こさない、交通事故に遭れ 成果目標	ない行動への変容が起こること 定量的な成果指標				まれ、交通事故 令和3年度	(による死者数) 令和4年度		め。 _{最終年度} 7 年	
人	成果目標®-2の 股定理由 (短期アウトカム からのつながり) 様及び成果実績 (⑥-3	成果目標世界一安全な道路交通の実現を目指			∑通事故 <i>0</i>	9発生が抑止さ			目標聶	 長終年度	
人	成果実績 成果目標⑤-2の 散定理由 (短期アウカム からのつながり)	成果目標		こで、道路交	≤通事故 <i>0</i>	D発生が抑止さ 令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標聶	と終年度 7 年	
人	成果目標®-2の 股定理由 (短期アウトカム からのつながり) 様及び成果実績 (⑥-3	成果目標 世界一安全な道路交通の実現を目指し、道路交通事故による24時間死者数	定量的な成果指標	で、道路交成果実績	¥位 人	の発生が抑止さ 令和2年度 2,839	令和3年度 2,636	令和4年度 2,610	目標最	長終年度 7 年 −	
■ 果 (果根計・	成果 目標⑤-2の 股定理由 (短期アウトカム からのつながり) 標及び成果実績 ⑤-3 明アウトカム)	成果目標 世界一安全な道路交通の実現を目指し、道路交通事故による24時間死者数を減少させる。究極的には、道路交通事故のない社会を目指す。	定量的な成果指標 暦年ごとの24時間死者数	成果実績 目標値 達成度	単位 人 人 %	D発生が抑止さ 令和2年度 2,839 - -	令和3年度 2,636 -	令和4年度 2,610 -	目標最		
■ → ↓ ↓ 果根計・ (成果実績 成果目標®-2の 設定理由 (短期アウトカム からのつながり) 様及び成果実績 (⑥-3 明アウトカム) 様及びT目標値の ととして用いた。 たっちく(出典) ウなアウトカムに	成果目標 世界一安全な道路交通の実現を目指し、道路交通事故による24時間死者数を減少させる。究極的には、道路交通事故のない社会を目指す。	定量的な成果指標 暦年ごとの24時間死者数	で、道路交 成果実績 目標値 達成度	単位 人 人 %	分発生が抑止さ令和2年度2,839--について」	令和3年度 2,636 - -	令和4年度 2,610 -	目標最		
→→	は、 成果目標®-2の 成果目標®-2の を変理由 (短期でウトカム からのつながり) 様優なび成果実績 場下ウトカム) 様優してタイトカムに デカムアウトカムに する成果実績	成果目標 世界一安全な道路交通の実現を目指 し、道路交通事故による24時間死者数 を減少させる。究極的には、道路交通 事故のない社会を目指す。 警察庁交通局「令和4年中の交通死亡事	定量的な成果指標 暦年ごとの24時間死者数 事故の発生状況及び道路交通治	で、道路交 成果実績 目標値 達成度	単位 人 人 %	分発生が抑止さ令和2年度2,839--について」	令和3年度 2,636 - -	令和4年度 2,610 -	目標最		
→	成果実績 成果目標®-2の 設定型由 (短期つかがり) 様及び成果実績 (第一3 リアウトカム) 様及び可用いた。 はとして用いた。 ウインアウトカムに する成果実績	成果目標 世界一安全な道路交通の実現を目指 し、道路交通事故による24時間死者数 を減少させる。究極的には、道路交通 事故のない社会を目指す。 警察庁交通局「令和4年中の交通死亡事	定量的な成果指標 暦年ごとの24時間死者数 事故の発生状況及び道路交通治	成果実績 目標値 達成度 よ違反取締 へて定性的が	を通事故 <i>の</i> 単位 人 人 %	D発生が抑止さ 令和2年度 2,839 - - について」	令和3年度 2,636 - - -	令和4年度 2,610 -	目標最		